

(報道資料)

日本人初 タイ王立測量局から「名誉航空写真ナビゲーター・バッジ」を受賞 - 高精度測位データの利活用促進を図り、産業振興に寄与 -

株式会社パスコ（本社：東京都目黒区、以下：パスコ）に所属する4名の技術者が、タイ王立測量局（Royal Thai Survey Department、以下：RTSD）から、日本人初となる「名誉航空写真ナビゲーター・バッジ（Honorary Aerial Photo Navigator Badge）」を10月に受賞しました。

RTSDはタイの国防省に属す、同国の測量・地球物理学の政府機関です。今回授与されたバッジは、RTSDの測量事業への協力と支援に貢献した技術者などに贈られるものです。

今回の受賞は、国際協力機構（JICA）の技術協力プロジェクト「タイ国電子基準点に係る国家データセンター能力強化及び利活用促進プロジェクト（TIGORS）」の業務貢献が認められたもので、本バッジがタイ国外の方に授与されるのは2例目で、日本人では初めてとなります。

【パスコの受賞者】辻 宏道、清宮 奈美、中谷 龍介、磯部 浩平



バッジ中央には地球とタイ国土が描かれている



メンバーに授与された表彰状

■背景

タイでは、複数の政府機関が電子基準点^(※1)を全国に整備しています。しかし、各機関が目的に応じて独自に電子基準点を設置しているため仕様が統一されておらず、情報の共有・活用ができないという課題があります。こうした背景から、タイ政府の要請により、タイ国内約240点の電子基準点のネットワーク化と民間への一般公開に向けた技術支援を行っています。今回の受賞は、プロジェクトチームが2020年11月から取り組んできたRTSD内の「国家電子基準点データセンター（NCDC）」職員の技術力向上に関する活動が評価されたものです。バッジ授与の際には、チャイシットRTSD局長から感謝の言葉とともに「今後も日本の電子基準点の運用・利用に関する経験に期待している。」とのお言葉を頂きました。

【プロジェクト】 電子基準点に係る国家データセンター能力強化及び利活用促進プロジェクト（TIGORS）

<https://www.jica.go.jp/project/thailand/031/outline/index.html>

【相手国機関名】 タイ王立測量局、地理情報・宇宙技術開発機関（高等教育科学研究イノベーション省）等

【期間】 2020年10月1日から2024年3月31日

※1：電子基準点とは、GNSS（Global Navigation Satellite System：全地球航法衛星システム）からの位置情報に関する電波を連続的に受信する基準点のこと。

■ 本件に関するお問い合わせ先

株式会社パスコ

（報道機関）

広報部

<https://www.pasco.co.jp/>

press@pasco.co.jp